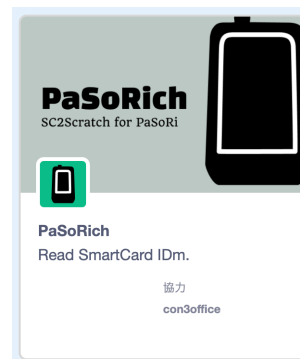


Scratch3.0拡張機能

パソリッチ (PaSoRich)

カードリーダーをつかってScratch3.0でスマートカードを識別できる拡張機能



ICカードとプログラミングができる！

いろんな拡張機能と組み合わせれば可能性無限大！

- ①あまってる交通系ICカードが使えるよ！
- ②1枚1枚が違う番号だから自分だけのカードがつくれちゃう！
- ③ICカードを使った便利なプログラムをつくろう！

電子キー／電子マネー／出席記録／伝言カード／日直カード／天気記録／マイカード
スイッチカード／○×カード／数字カード／シャッターカード／ほかいろいろ！

パソリッチのブロックは全部で4つ。主に使うのは3つ。

1. カードを読み取るコマンド  **（パソリ読み取り）** ブロック、
2. 読み取ったIDm番号が入れる  **（IDm）** ブロック、
3. (IDm) ブロックを空っぽにするための  **（IDmリセット）** ブロックです。

なお  **（接続）** ブロックはカードリーダーを接続し直すときなどに使います。

読み取ったIDm番号を変数に入れたり、比べたりして自由に使ってね。

【使える環境】

champierre Stretch3

<https://stretch3.github.io/>

con3office PaSoRich

<https://con3office.github.io/>

[scratch-gui/](https://con3office.github.io/scratch-gui/)

【必要なもの】

- ・ SONY製 RC-S380カードリーダー
- ・ WebUSB対応ブラウザ
 - Google Chrome
 - Microsoft Edge など
 - ×Apple Safari
 - ×Microsoft IE

【対応機種】

- △ Windows10
- × iOS
- macOS
- ChromeOS
- Android
- △ Linux



△は最初の一回だけ端末設定が必要
詳しくは公式サイトまで。

<https://con3.com/sc2scratch/>

【留意事項】

読み取れるのは機器別番号 (IDm) だけです。書き込みはできませんので、元のデータが消えることはありません。